

はじめに

新型コロナウイルス感染症の影響により社会情勢は未だ先行きが不透明な状況にあります。ウイズコロナ時代における新しい生活様式やニューノーマル時代の働き方の変革といった新しいスタイルが着実に定着しつつあります。

また、急速なデジタル化の進展やSDGs（持続可能な開発目標）の世界的取り組みの広がりなど社会全体が大きな変革期を迎えています。

このような変革の時代においても、当協会は「公益財団法人」として、定款に定める「本県の活性化と世界に開かれた群馬の実現、県内における観光物産事業の健全な発展と振興及び健全な観光旅行の普及発展を図る」ため、群馬県、市町村、関係団体等と連携し、次により公益目的事業、収益目的事業及び関連各種事業に取り組んでいくこととします。

1 事業方針

当協会は、これまで地域では気付かなかった地域の魅力や、複数の地域が連携した新しい取り組みなどを地域とともに考え、地域の新しい魅力や価値を創造することに努め、県内の観光振興や物産振興に努めます。

また、協会が行う幅広い分野の事業の中で、今後益々重要となるDMO機能の強化に引き続き取り組むとともに、MICE関連事業を観光や物産事業と連携させ、周遊観光や物産販売の振興につながるよう取り組んでいきます。

国際化推進においては、「ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター」における生活や就労相談を中心に、外国人視点での相談、情報発信に努めるとともに、弁護士等専門家による相談を充実させ誰もが住みよい地域となるよう貢献していきます。

2 重点的取り組み

令和4年度においては、次の事業に重点的に取り組んでいくこととします。

① データプラットフォームの構築

DMO（観光地域づくり法人）として、市町村をはじめとする地域団体等に有益な情報提供を行うためのデータプラットフォームの構築を行います。

② 施策提案と地域DMOとの連携

構築したデータプラットフォームから得られるデータを活用し、地域DMOと連携した地域活性化のための施策提案や協働事業の実施に取り組めます。

- ③ インバウンドの推進
SDGs の考え方や観光研究や外国人視点に立った情報発信に努めます。
- ④ MICE 誘致とマッチング強化
「G メッセ群馬」を核とした MICE 推進のため、誘致や事業者紹介を県と協力して取り組みます。
- ⑤ 周遊観光と物産振興の推進
MICE を観光や物産事業と結び付け地域の活性化に繋がります。そのための周遊観光などのアフターコンベンションの提案や、群馬の特産品の提供などに力を入れ、観光物産振興を図ります。
- ⑥ 外国人県民視点の情報発信と相談対応の充実（生活・就労）
多文化共生の考え方を基本として、外国人県民の生活や就労に関する相談業務に取り組みます。これまで以上に外国人県民の視点に立った情報発信を行ったり、必要とされる知識や能力を持った専門家による相談を充実させたりして、誰もが住みよい地域となるよう貢献していきます。
- ⑦ 収益事業の見直し
旅行業及び観光施設業の収支を改善し、公益事業実施のための財源支援に充てられるようにします。
- ⑧ 外部人材の活用
MICE 誘致やデータ収集・解析、WEB 開発など専門的知識を必要とする人材を外部から招き協会の人的強化を図ります。
- ⑨ 競争的資金の獲得
国や県などの外部資金を積極的に獲得し、協会事業の推進に寄与します。

I 国際化推進事業（公益目的事業1）

1 多文化共生支援事業

在住外国人に対し、県内全域を対象とした情報の収集・発信と多言語コミュニケーション支援を軸として、多文化共生社会へ向けた地域づくりを目指す。

（1）「ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター」の運営

19,970千円（3年度 19,926千円）【県受託事業】

外国人生活・就労等に関する相談に、多言語及びやさしい日本語で速やかに応じ、適切な情報提供や取り次ぎを行うほか、国や市町村と連携し、情報共有や情報発信を行う。

開設時間 9：00～17：00（月～金） 開設場所 群馬県庁昭和庁舎1階

① 窓口運營業務

英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語の相談員を配置し、外国人等の相談に多言語で応じる。

② 外国人のための専門相談

在住外国人からの各種相談に対し、専門家による無料相談会を設け実施する。

ア 弁護士、行政書士、社会保険労務士等による相談会を市町村や関係機関と連携し実施する。（年10回）

イ 出入国管理局職員と連携し相談業務を行う。（毎月第4火曜日）

ウ 法テラスの指定相談場所に係る業務を行う。（毎月第2、4火曜日）

③ 外国人相談実務者のための研修

外国人相談業務に携わる実務者を対象に、非常時の対応や相談対応における基礎や最新の制度改正等についてのスキルアップを図るとともに、他の相談機関との連携や相談員同士のネットワーク構築等を目的とした研修を実施する。

④ 多言語情報発信事業

外国人を対象とした生活情報を収集し提供するとともに、ぐんま外国人総合相談ワンストップセンターの周知を図る。

ア 多言語WEBサイト及び多言語facebookの運営

イ 外国語情報誌「THE GUNMA GUIDE」発行

ネット環境にない外国人を対象に多言語情報誌を発行する。

発行回数：年4回

発行部数：各言語500部

（2）新型コロナウイルス感染症に係る多言語支援事業

3,000千円（3年度 3,000千円）【県受託事業】

新型コロナウイルス感染症に関する外国人からの相談について、多言語で速やかに応じ正確な情報提供や取り次ぎを行うほか、県保健福祉事務所等と連携することにより、新型コロナウイルス感染症がまん延することを防ぐ。

（3）医療通訳派遣事業（新規事業）673千円【県受託事業】

外国人県民の保険医療環境を整えるとともに医療機関の外国人診療の負担を軽減するために、医療通訳ボランティアの派遣業務を行う。

2 国際交流・協力推進事業

県内の国際交流・協力活動の活性化を図るとともに、県民が参画する国際交流・協力活動の促進へ向けた環境整備を行う。

(1) 国際交流ボランティア人材バンクの運営事業

20千円(3年度 20千円) 【自主事業】

6分野のボランティア(通訳・翻訳/ホームステイ/日本文化紹介/海外事情紹介/日本語支援/イベント協力)を登録し、県や市町村、公共団体の依頼に応じて紹介と派遣を行うとともに、訪日外国人インバウンドに向けたボランティアのネットワーク構築を行う。

(2) 国際交流団体等連携事業

1) 市町村国際交流協会等連絡会議 30千円(3年度 30千円) 【自主事業】

県内各市町村国際交流協会等とのネットワーク構築強化を図るとともに、相互連携を深め、共通する課題に対する意見交換や情報共有を行う連絡会議を開催する。

2) 地域国際化協会連絡協議会事業 130千円(3年度 130千円) 【自主事業】

(一財)自治体国際化協会と各都道府県の国際交流協会が構成する協議会に参加し、事業の連携や意見交換を図る。

(3) 県内国際交流・協力団体活動調査及び情報提供事業

12千円(3年度 12千円) 【自主事業】

県内の各種国際交流・協力団体の構成、活動状況等の調査を行い、県民等からの問い合わせに対し情報提供を行う。

(4) 国際理解推進事業 30千円(3年度 30千円) 【自主事業】

国際理解教育・国際協力に関する参加型セミナー等をJICAと連携し開催することにより、世界や地域の課題に目を向け、国際的な市民活動の活性化を図る。

3 外国人患者救急医療費補填事業 4,250千円(3年度 4,250千円)

【県補助事業】

本県に在住、就労する外国人を診療したが、何らかの理由で公的医療保険等の適用を受けられず未収となった医療費を一部補填し、緊急的な医療が適切に確保されるよう努める。

4 受託事業

(1) 地域国際化推進サポート事業 1,473千円(3年度 1,494千円)

【民間受託事業】

(一財)自治体国際化協会群馬県支部から業務を受託し、翻訳・通訳・情報収集・発信等の業務を行う。

(2) 群馬県日本中国友好協会業務受託事業 800千円(3年度 800千円)

【民間受託事業】

群馬県日本中国友好協会から業務を受託し、交流事業に伴う情報収集・発信等の業務を行う。

(3) ウクライナ避難民支援業務 17,119千円 (新規事業) 【県受託事業】

群馬県に滞在を希望するウクライナ避難民に対して支援金及び物資等の支援業務を行う。

II 観光物産振興・推進事業 (公益目的事業 2)

1 観光物産情報発信

(1) 観光情報発信事業

1) Webによる観光情報発信 780千円 (3年度 800千円) 【県・市町村負担金事業】

県や市町村、関係団体等と連携して観光情報収集を行い、ホームページやSNS等を通じて県内外に発信する。

(2) 各種マスメディア活用誘客宣伝事業

1) ラジオ情報宣伝 9,450千円 (3年度 7,800千円) 【県・市町村負担金事業】

① FM群馬 (放送日 金曜日)

県内各市町村観光担当課や観光協会等の職員がラジオ番組に出演し、イベントや最新の観光情報などの宣伝PRを行う。

② NACK5 (放送日 木曜日)

首都圏にリスナーが多いFM局を活用し、地域のイベントや最新の観光情報を宣伝PRする。

2) 地域の魅力発信 3,400千円 (3年度 3,500千円) 【県・市町村負担金事業】

① SNSを活用した魅力発信 (新規)

市町村の誇る観光素材や新スポット、知る人ぞ知るご当地グルメやユニークな人など県内各地の魅力をSNS (YouTube、Twitter、Instagram等) でショートムービーにして情報発信する。外国人の視点にたったアプローチでインバウンド誘客にもつなげる。

② グラマラスぐんま魅力発信 (廃止)

2 観光誘客事業

(1) 旅行エージェント対策事業

1) マイクロツーリズム推進事業 【県・市町村負担金事業】 (廃止)

(2) 観光物産展等開催

1) 高速道路観光展 400千円 (3年度 300千円) 【県・市町村負担金事業】

車利用の観光客を対象に、冬のスノーシーズンの誘客を図るため各市町村等と連携して高速道路SAにおける観光展を開催する。

・開催時期：1月

・開催場所：上里SA (関越自動車道下り線) 1回

2) 日本観光振興協会関東支部観光展参加 500千円 (3年度 500千円) 【県・市町村負担金事業】

日本観光振興協会関東支部の観光展参加、及び関東ブロック観光連盟協議会の一員として海外 (台湾・台北) の観光展に参加し、観光PRを実施する。

的に実施するため、群馬県スキー場経営者協会の事務局業務を受託する。

- 2) **ググっとぐんま観光宣伝推進協議会協定** 500千円(3年度 500千円)

【民間受託事業】

ググっとぐんま観光宣伝推進協議会の事務局業務等を受託する。

(9) 誘客対策事業

- 1) **海外セールスプロモーション** 800千円(3年度 500千円) **【県補助事業】**

海外からの更なる誘客を促進するため、現地へのセールスプロモーション、教育旅行関係者招請事業や現地説明会参加などの誘客事業を実施する。

- 2) **インバウンド人材配置** 5,800千円(3年度 5,800千円) **【県補助事業】**

中国・台湾を中心とする東アジアからの誘客を進めるため、プロモーション事業や受入環境整備事業を実施する専門人材を配置する。

- 3) **外国人誘客のための施設登録制度運営** 300千円(3年度 300千円)

【県受託事業】

外国人旅行者におもてなしの心を伝え、快適に滞在出来る施設を「Gunma Excellence 施設」として登録するための審査業務を行う。

- 4) **MICE誘致・開催支援及びMICE主催者等と県内事業者マッチング支援事業**

22,779千円 **【県受託事業】**

各種団体等MICE誘致営業活動とMICEの開催支援及びMICE主催者へ県内事業の紹介を行う。関連して群馬県コンベンションビューローの事務局を担う。

3 観光物産事業育成支援事業

(1) 観光功労者表彰及び観光振興助成事業

- ① **観光関係者功労者表彰及び観光関係の行事等の後援及び賞の交付**

140千円(3年度 150千円) **【県・市町村負担金事業】**

観光事業の発展に資することを目的に観光事業に功績のあった者を表彰する。

また、地域の観光振興行事・事業等に後援や表彰、支援を行う。

- ② **愛郷ぐんまプロジェクト第4弾・第5弾運營業務** 265,879千円

【県受託事業】

群馬県民及び他県民の宿泊料金および登録旅行商品を割り引く「宿泊キャンペーン」及び「日帰りキャンペーン」の事務局を担う。

- ③ **グルっとぐんま旅行者者応援事業補助金運營業務** 1,942千円

【県受託事業】

旅行者の旅行商品造成・販売・催行等に係る経費の一部を補助する事務局業務を担う。

(2) 物産振興助成等情報交換事業 300千円(3年度 462千円) **【自主事業】**

- ① 各地域物産振興協会が中心となって開催する地域の物産展、新しい特産品掘り起こしのための展示即売会、インターネットやカタログ等の通信販売事業等の物産振興事業に対して助成する。

- ② 各地域物産振興協会や関係機関の主催する展示即売会や物産展等の物産振興事業に対して、後援や協賛を行う。また、地域物産振興協会との情報交換を行う。

(3) 地域づくり・人材育成事業

1) 専門人材配置による市町村等へのコンサルティング

18,329千円(3年度 18,329千円)【県補助事業】

市町村等の課題を解決するため、データ分析に基づいた企画立案や施策提案、コンテンツ開発等を通じた、きめ細やかな伴走支援を行うマーケットターおよびプロデューサーを配置する。

2) 魅力ある観光地域づくり推進事業(群馬県DMO機能強化)

11,500千円(3年度 11,500千円)【県受託事業】

県域をマネジメント対象とする観光地域づくり法人(DMO)として、市町村等へのコンサルティング、データプラットフォームの構築、ニューノーマル観光地域づくりの支援や中核人材育成などの取組を実施する。

① データプラットフォーム構築

観光入込客数などの観光統計に加え、ビッグデータや市場動向調査等を一元的に集約し、タイムリーに提供できるデータプラットフォームを構築し、市町村等への情報提供やコンサルティング業務への活用の基盤固めを進める。

② ニューノーマル観光地域づくり実装事業

ニューノーマルに対応した観光地域づくりを推進するため、ノウハウ提供等、専門的知識に基づく支援を行うことを通じ、県内でのコンテンツ創出や環境整備の深度化につなげる。

③ 中核人材育成

地域における観光地域づくりをリードする中核人材の育成を行うため、研修会「ぐんま観光リーダー塾」を開催する。

3) 観光統計整備委託事業 10,000千円(3年度 10,000千円)【県受託事業】

観光庁共通基準に基づき県内観光地で実施する観光動向調査(観光入込客パラメータ調査)を中心に、各種観光統計を整備する。

4 群馬県産品普及宣伝事業

(1) 品質及びデザインの向上促進及び指導に関する事業

1) 群馬県優良県産品推奨に対する協力 収入803千円 支出234千円

(3年度 収入680千円 支出293千円)【自主事業】

県が「群馬県優良県産品推奨制度」により指定した推奨品の販売促進に資するため、推奨シールの普及を図るとともに、販売を行う。

(2) 物産展等開催事業

1) 物産展等開催等 収入5,524千円 支出1,646千円

(3年度 収入6,652千円 支出1,924千円)【自主事業】

県内物産の紹介・宣伝及び販路拡大と認知度アップを図るため、県及び関係団体と連携しながら各種物産展等を県内外において開催する。

特に、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した物産展開催を積極的に推進するとともに、新たな販路開拓の可能性についても検討を行う。

・開催回数 年間10回程度を予定。

2) 群馬県産品常設販売コーナー「ぐんまるしえ」・「ぐんまーけっと」の運営
収入3,101千円 支出30千円 (3年度 収入3,220千円 支出18千円)

【自主事業】

本県産品の紹介・宣伝・販路拡大及び県内物産業者の販路拡大・販売ノウハウの育成を図るため、民間の大型商業施設等と連携し、常設販売による本県産品等の紹介・宣伝・販売を行うとともに、販路拡大を推進する。

- ・「ぐんまるしえ」常設販売開設・運営施設 イオンスタイル高崎・イオン太田店
- ・「ぐんまーけっと」常設販売開設・運営施設 蔦屋書店前橋みなみモール店（新規）

(3) ぐんまカタログギフト販売事業 収入1,305千円 支出1,190千円
(3年度 収入5,333千円 支出3,195千円) 【自主事業】

県内物産販売の新たな展開を図るとともに、県産品の紹介・宣伝・販路拡大等を促進するため、「カタログギフト」を幅広く販売する。

(4) ぐんまふるさと納税お礼の品提供等事業 5,155千円 (3年度 5,150千円)

【県受託事業】

群馬県に対する「ふるさと納税」の納税者にお礼の品を提供する事業を県から受託し、県産品の募集・選定・調達・配送・精算・ふるさと納税のPR業務を行う。

Ⅲ 旅行業事業（収益事業1）

収入5,229千円 支出910千円 (3年度 収入7,318千円 支出6,163千円)

登録旅行業者として宿泊誘客を促進し、宿泊手配を行う。

また、受注型、手配旅行の請負等を行う。

Ⅳ 観光施設事業（収益事業2）

収入5,309千円 支出16,786千円 (3年度 収入7,940千円 支出6,781千円)

県立赤城公園内、榛名公園内において観光施設（厚生文教団地等、オートキャンプ場）の管理運営を行う。

V 財団の運営

1 理事会、評議員会の開催

事業計画、予算、その他の重要事項等について審議を行うため、理事会、評議員会を6月、3月に行う。また、必要に応じ臨時会を開催する。